

- ◇台風一過、ドライブに出かけたところ、印旛沼周辺の道路はまだ水没中で通行止めになっているところが多く、台風の深い爪痕が残っていました。九州や四国、中国地方では水不足で、渇水対策として取水制限等の対策がとられているとか。一方では溢れるほど水があるというのに、なかなか全国満遍なく水が行き渡るとはならないようです。台風さん、ぜひ渇水の地域へ立ち寄って雨だけ降らせては？
- ◇「リレーエッセイ」は株式会社リガクの松田涉さんです。放射化学の研究室に所属され、環境分析を研究テーマとした学生生活や、現在のリガクでの製品開発について語られています。学生時代に仮説が裏付けられた瞬間に研究の面白さを実感したそうで、今では顧客の難問に最適解を出すことが新たな達成感なのとか。
- ◇今月号の「とびら」は中国四国支部副支部長である住友金属鉱山株式会社の林徹太郎さんです。資源の有効活用や材料の評価に関する分析化学の役割について、企業活動という観点から述べられています。特に電池の新規材料の性質や製品のコストやその品質評価など、多岐にわたって分析化学がかかわっているとのこと。AIの活用による分析の自動化やオンライン分析化などが企業の重要な課題になっているとおっしゃっています。どの分野でもAI利用は必然で、松田さんのおっしゃる顧客の難問への対応もAIが担うようになるのも時間の問題なのかもしれません。

[H. M.]

〈とびら〉

生涯分析談話会の意義……………吉田 秀幸

〈入門講座〉 精密な定量解析を支える網羅分析：基礎技術から実践の応用まで ICP-MSによる網羅的元素分析

—測定・品質管理・元素プロファイル解析の基礎—

……………田副 博文

〈ミニファイル〉 Abbreviations in 分析化学 (分析化学で使われる略号)

フルオロアルキル化合物……………高沢 麻里

〈話 題〉

超高速液体クロマトグラフィー (UHPLC) を

取り巻く環境と利用状況……………谷口 亜紳

〈特 集〉 私たちのウェルビーイングを担保する分析技術

見えない食品中のアレルゲンを検査する

地方衛生研究所の役割……………菅野 陽平

(他10編)

◇ 編 集 委 員 ◇

〈委員長〉 鈴木 保 任 (金沢工大バイオ・化学)

〈副委員長〉 山口 浩 輝 (味の素(株))

〈理 事〉 山口 央 (茨城大理)

〈幹 事〉 半田友衣子 (埼玉大工)

鹿籠 康 行 (東北大金材研)

〈委 員〉 村 山 周 平 (昭和医科大薬)

石 橋 千 英 (愛媛大院理工)

角 田 誠 (国際基督教大教養)

澤 田 奎 太 (ライオン(株))

西 崎 雄 三 (東洋大食環境科学)

中 屋 佑 紀 (北大院工)

北 川 慎 也 (名古屋工業大工)

岸 川 直 哉 (長崎大院医歯薬学)

北 牧 祐 子 (産業技術総合研究所)

岡 崎 琢 也 (工学院大学先進工)

田 原 佳 代 子 (九州医療科学大薬)

古 野 忠 秀 (愛知学院大薬)

岡 林 識 起 (日大生物資源科学)

原 田 誠 (東京科学大理)

宮 川 晃 尚 (広島大院先進理工)

稲 川 有 徳 (宇都宮大院地域創生科学)

黒 木 康 生 (サイエンス・フィジック)

宇 田 亮 子 (奈良工業高専)

鎗 田 孝 (茨城大農)

高 柳 学 (ジューエルサイエンス)

大 江 知 行 (東北大院薬)

佐 藤 貴 弥 (日本電子(株))

萩 森 政 頼 (武庫川女子大薬)

管 原 庄 吾 (島根大学術)

☐ 複写される方へ

日本分析化学会は学術著作権協会(学著協)に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写する場合は、学著協より許諾を受けて複写してください。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3階

一般社団法人 学術著作権協会

FAX: 03-3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

なお、複写以外の許諾(著作物の転載願い等)は、学著協では扱っていませんので、直接日本分析化学会へお尋ねください。

ぶんせき 2026年第10号(通巻622)

2026年10月1日印刷

2026年10月5日発行

定価1,250円

編集兼発行人 公益社団法人 日本分析化学会

印刷所 〒173-0025 東京都板橋区熊野町13-11

株式会社 双文社印刷

発行所 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-26-2

五反田サンハイツ304号

公益社団法人 日本分析化学会

電話 総務・会員・会計: 03-3490-3351

編集: 03-3490-3537

FAX: 03-3490-3572 振替口座: 00110-8-180512

© 2026, The Japan Society for Analytical Chemistry

購読料は会費に含まれています。